



水上学園 7 年生（新校舎にて）

議会だより

第41号

もくじ

3 月定例会……………	10	各会計補正予算……………	14
主な新規事業等……………	10	新年度予算の審議内容…	16
特別会計当初予算……………	12	一般質問……………	20
条例などの審議結果……………	12	編集後記……………	22

700万円

前年度比 6.7%増

3月 定例会

歳入



令和6年第1回定例会は、3月6日(水)から15日(金)までの会期で開催され、条例改正14件、指定管理者の指定6件、令和5年度各会計補正予算7件、令和6年度当初予算7件などが提案され、慎重に審議した結果、それぞれ原案どおり決定しました。

一般会計予算の総額は、前年度と比較して3億700万円増、6.7%の増額予算となりました。小中一貫教育推進事業費9,120万円と災害復旧事業費5億585万円が減少したものの、スポーツ環境整備事業で10億6,000万円が増加したことが主な要因です。

また、簡易水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、林業集落排水事業特別会計、下水道事業特別会計は、令和6年4月1日から地方公営企業法を一部適用した「公営企業会計」へ移行しました。

主な新規事業等

新たな公共交通 「地域の足」(新規)

公共交通の空白地、岩野川内地区で自家用有償旅客運送制度を利用した「川内号」の運行を開始。月曜日と木曜日の週2回で完全予約制。

予算額

122万8,000円



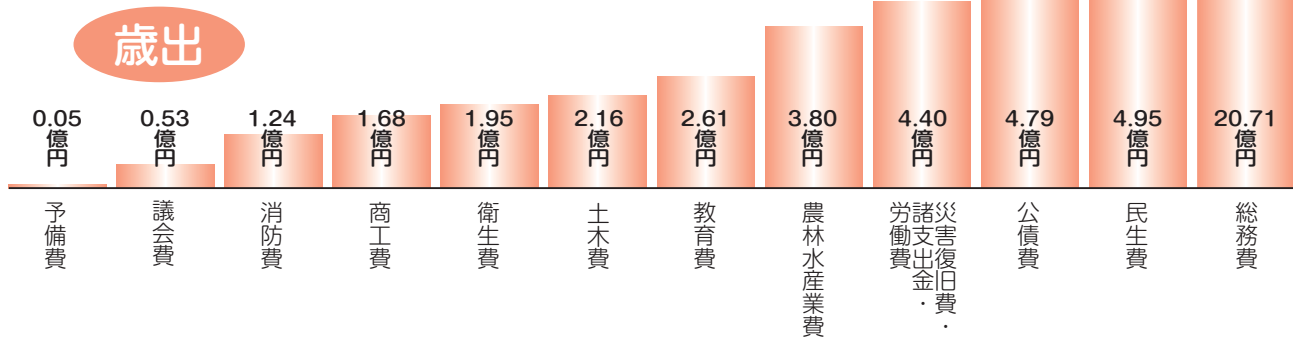
出産祝金の増額(拡充)

現行の出産祝い金、第1子10万円を20万円に、第2子15万円を30万円に、第3子20万円を50万円にそれぞれ増額。



一般会計 当初予算

48億8,000万円



水上村担い手規模 拡大奨励金（新規）

新たに耕作面積を拡大した認定農業者、認定新規就農者に対し、賃借の場合 5 万円 / 10a、購入の場合 10 万円 / 10a の奨励金を交付。

予算額
200 万円



陸上競技場造成工事 （新規）

湯山高城公園東側一帯に、陸上競技場を整備するための造成工事。

予算額
6 億 5,000 万円

海外ホームステイ 事業補助金（再開）

新型コロナの影響で中止となっていた海外ホームステイ事業を 5 年ぶりに再開。

予算額
200 万円



令和6年度特別会計当初予算 **7億4,610万円** 前年度比 5.78%減

国民健康保険特別会計(事業勘定) 予算

2億8,550万円

前年度比 7.84%減



国民健康保険特別会計(直診勘定) 予算

920万円

前年度比 57.6%減



介護保険特別会計予算

4億510万円

前年度比 3.39%増



後期高齢者医療特別会計予算

4,630万円

前年度比 12.65%増



令和6年度公営企業会計当初予算 **3億4,398万円**

簡易水道事業会計予算

1億141万円

下水道事業会計予算

2億4,257万円

○条例などの審議結果（補正予算を除く）

議案番号	条 例 等	条例等の主な内容	審査の結果
議案第1号	水上村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	地方自治法の改正を踏まえ、会計年度任用職員に勤勉手当を支給	可 決 (全員賛成)
議案第2号	水上村地域振興支援事業基金条例の一部を改正する条例	基金の原資となる交付金の名称変更	可 決 (全員賛成)
議案第3号	水上村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	地方自治法の改正に伴う条例改正	可 決 (全員賛成)
議案第4号	水上村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	資産割廃止に伴う激変緩和措置の終了	可 決 (全員賛成)
議案第5号	水上村介護保険条例の一部を改正する条例	第9期介護保険事業計画に基づく保険料の変更	可 決 (全員賛成)
議案第6号	水上村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	地方自治法の改正に伴う条例改正	可 決 (全員賛成)
議案第7号	水上村公園施設条例の一部を改正する条例	高城公園桜工房等の取り壊しによる表示変更	可 決 (全員賛成)
議案第8号	水上村土地改良事業補助金交付条例の一部を改正する条例	土地改良事業に係る補助率の増高	可 決 (全員賛成)
議案第9号	水上村道路工事補助金交付条例の一部を改正する条例	里道等工事に係る補助率の増高等	可 決 (全員賛成)
議案第10号	水上村辺地に係る施設等の整備のための特別措置に関する条例の一部を改正する条例	補助対象施設から里道への補助を削除	可 決 (全員賛成)

議案番号	条 例 等	条例等の主な内容	審査の結果
議案第11号	水上村管理機械等使用料徴収条例の一部を改正する条例	木竹粉碎機（ウッドチップパー）の使用料を増額	可 決 (全員賛成)
議案第12号	水上村簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例	官公庁会計から公営企業会計へ移行	可 決 (全員賛成)
議案第13号	水上村学校教職員住宅管理条例の一部を改正する条例	学校教職員住宅の一部を一般住宅へ移行	可 決 (全員賛成)
議案第14号	水上村一般住宅管理条例の一部を改正する条例	一般住宅の一部廃止及び学校教職員住宅の一部を一般住宅へ移行	可 決 (全員賛成)
議案第15号	水上村高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定	水上村社会福祉協議会を指定管理者へ指定	可 決 (全員賛成)
議案第16号	湯山温泉元湯の指定管理者の指定	水上村社会福祉協議会を指定管理者へ指定	可 決 (全員賛成)
議案第17号	市房ダム湖カヌー館「あめんぼ一館」の指定管理者の指定	株式会社みずかみを指定管理者へ指定	可 決 (全員賛成)
議案第18号	噴水公園休憩施設の指定管理者の指定	株式会社みずかみを指定管理者へ指定	可 決 (全員賛成)
議案第19号	水上村農畜産物処理加工施設「山の幸館」の指定管理者の指定	株式会社みずかみを指定管理者へ指定	可 決 (全員賛成)
議案第20号	水上村クロスカントリー施設「水上スカイヴィレッジ」の指定管理者の指定	一般社団法人トラックセッションを指定管理者へ指定	可 決 (全員賛成)
議案第21号	公の施設の区域外設置	湯前町塩利の一部へスクールバス車庫等を設置	可 決 (全員賛成)
議案第22号	工事請負変更契約の締結（村道崩尾線道路災害復旧工事）	災害復旧工事に係る工事請負変更契約を締結	可 決 (全員賛成)
議案第23号	工事請負変更契約の締結（村道古屋敷柳平線道路災害復旧工事）	災害復旧工事に係る工事請負変更契約を締結	可 決 (全員賛成)
議案第24号	工事請負変更契約の締結（土用木場川河川災害復旧工事）	災害復旧工事に係る工事請負変更契約を締結	可 決 (全員賛成)
議案第25号	工事請負変更契約の締結（美尾谷川河川災害復旧工事）	災害復旧工事に係る工事請負変更契約を締結	可 決 (全員賛成)
議案第26号	工事請負契約の締結（林道幸野線災害復旧工事）	災害復旧工事に係る工事請負契約を締結	可 決 (全員賛成)
議案第27号	工事請負契約の締結（大内川河川災害復旧工事）	災害復旧工事に係る工事請負契約を締結	可 決 (全員賛成)
議案第28号	水上村商工会員の借入資金に関する預託	水上村商工会員の借入資金に関する預託	可 決 (全員賛成)
	議員派遣の件について		可 決 (全員賛成)
	継続審査申出書について		可 決 (全員賛成)



歳入歳出予算の総額から7億4,600万円を減額

歳入歳出予算の総額から7億4,600万円を減額し、総額を59億6,500万円とするもの。スポーツ環境整備事業費6億4,950万円を減額し、令和6年度当初予算に再計上。

令和5年度水上村国民健康保険 特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)

国民健康保険特別会計(事業勘定)

歳入歳出予算の総額から3,316万4千円を減額し、総額を2億7,946万3千円とするもの。

令和5年度水上村国民健康保険 特別会計(直診勘定)補正予算(第2号)

国民健康保険特別会計(直診勘定)

歳入歳出予算の総額に4千円を追加し、総額を2,175万9千円とするもの。

令和5年度水上村介護保険 特別会計補正予算(第3号)

介護保険特別会計

歳入歳出予算の総額から1,488万4千円を減額し、総額を4億1,779万2千円とするもの。

令和5年度水上村後期高齢者医療 特別会計補正予算(第2号)

後期高齢者医療特別会計

歳入歳出予算の総額から107万9千円を減額し、総額を4,003万円とするもの。

令和5年度水上村簡易水道事業 特別会計補正予算(第3号)

簡易水道事業特別会計

歳入歳出予算の総額から377万2千円を減額し、総額を1億4,194万7千円とするもの。

令和5年度水上村下水道事業 特別会計補正予算(第2号)

下水道事業特別会計

歳入歳出予算の総額に197万2千円を追加し、総額を4,596万円とするもの。

いずれも審議の結果、原案のとおり決定した。

第 1 回 臨 時 会

令和6年第1回臨時会が1月23日(火)に開催され、慎重に審議した結果、原案どおり決定した。

○条例などの審議結果(補正予算を除く)

議案番号	条 例 等	条例等の主な内容	審査の結果
議案第1号	水上村手数料条例の一部を改正する条例	戸籍謄本等の広域交付等に係る手数料を追加規定	可 決 (全員賛成)
	継続審査申出書について		可 決 (全員賛成)

○令和6年度水上村一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算の総額に4,300万円を追加し、総額を67億1,100万円とするもの。価格高騰緊急支援給付金(均等割世帯・子ども加算分)900万円、水上村経済回復活性化補助金(物価高騰分)1,400万円、物価高騰対応生活者支援交付金(LPガス世帯向け)321万5千円などが追加計上された。

第 2 回 臨 時 会

令和6年第2回臨時会が3月28日(木)に開催され、慎重に審議した結果、原案どおり決定した。

○条例などの審議結果（補正予算を除く）

議案番号	条 例 等	条例等の主な内容	審査の結果
議案第1号	水上村役場課設置条例の一部を改正する条例	商工観光に関する事項を産業振興課へ変更	可 決 (全員賛成)
議案第2号	水上村熊本地震復興基金条例の一部を改正する条例	条例の設置目的に「防災」を追加	可 決 (全員賛成)
議案第3号	水上村簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	地方自治法の一部改正による条項のずれを改正	可 決 (全員賛成)
議案第4号	水上村下水道条例の一部を改正する条例	地方自治法の一部改正による条例改正	可 決 (全員賛成)
議案第5号	水上村奥球磨みどりの広場条例	スクールバス車庫南側に広場を新規設置	可 決 (全員賛成)
発議第1号	水上村政治倫理条例の一部を改正する条例	議員の個人請負の規制緩和	可 決 (全員賛成)
発議第2号	水上村議会議員の請負の状況の公表に関する条例	議員の請負状況を公表するため新規制定	可 決 (全員賛成)
	継続審査申出書について		可 決 (全員賛成)

○令和5年度水上村一般会計補正予算（第9号）

歳入歳出予算の総額から780万円を減額し、総額を59億5,720万円とするもの。

○令和5年度水上村簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算の総額から220万円を減額し、総額を1億3,974万7千円とするもの。

○令和5年度水上村農業集落排水事業特別会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算の総額から90万円を減額し、総額を7,373万9千円とするもの。

○令和5年度水上村林業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額から15万円を減額し、総額を856万5千円とするもの。

○令和5年度水上村下水道事業特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額から81万円を減額し、総額を4,515万円とするもの。



いずれも審議の結果、原案のとおり決定した。

新年度予算、全課を慎重に審議

予算審査特別委員会を設置

3月7日(木)の定例会二日目、議長を除く7名の委員で構成する「予算審査特別委員会」を設置。委員長に山崎隆浩議員、副委員長に杉野貴文議員が選任された。通常は本会議での審議が一般的となるが、より事業の内容や効果などを「比較的自由に質疑できる場」を設けて審議することとなった。

令和6年度一般会計及び4つの特別会計、企業会計に移行した簡易水道事業会計、下水道事業会計を加えた7会計を慎重に審査し、審査経過について委員長報告を行った。最終日となった15日(金)の本会議で予算案を採決した結果、全員賛成にて可決すべきものと決定した。

なお、主な質疑・意見等は、以下のとおり。



3月7日から開催された予算審査特別委員会

総務課関係

那須良策 議員

くま川鉄道再生協議会負担金が増加している理由は、

総務課長

令和6年度上下分離方式を行うことにより、施設、設備の維持管理を担う沿線自治体の組織を法人化する予定であるため。

※「上下分離方式とは」線路などの鉄道施設や土地保有を、鉄道会社から分離する運営方式。

杉野貴文 議員

今後の起債償還の推移及びピークは、また、中期財政計画に基づき、財政の硬直化を招かないように運営をお願いしたい。

総務課長

償還元金は、令和6年度の4億6,961万円、令和5年度末の償還残高が35億6,100万円。5年度分の借入れや6年度分の借入れや環境整備事業等の借入れがあると残高が増え、ピークが変わる可能性がある。また、基金総額約47億円に対し、約35億円が償還残高であるので12億円程度の余裕はある。

山崎隆浩 議員

川内地区の「地域の足」事業と高齢者等タクシー利用助成事業の関連性が出てくると思うが、利用者の推移は。

総務課長

川内地区のタクシー券の利用者は、前年度で約25名、年間助成額が160万円程度。今後、70歳以上の方で「地域の足」を利用される方が出てくると思うので、タクシー助成金が減少することはない。

小川 恵 議員

災害用備蓄倉庫の格納物の点検方法は。

担当職員

食料等の賞味期限は購入時にデータ管理しているが、長期避難者等で物資を使用した場合は、個数確認を現地でやっている。大規模災害時の国・県からの支援物資は、そのような確

保健福祉課関係

荒嶽 晋 議員

Q 新生児マス・スクリーニング検査では、どのような病気がわかるのか。

A 担当保健師
20種類の疾病がわかる検査で、例として、先天性甲状腺機能低下症、先天性副腎過形成症、ガラクトース血症などがあり、生まれて4日から6日の新生児のかかから採血し検査を行う。

成尾和英 議員

Q 令和6年度から集団検診の自己負担金が無償化されるが、受診率のデータを取る予定はあるのか。また、総合健診センター「コスモ」の施設内の婦人検査や胃がん検診についても無料となるのか。

A 担当職員
現在も受診率等の集計は行っており、今後行う予定。コスモのほか人吉医師会、人吉医療センターで行うものは無料となる。

那須良策 議員

Q 2030年度から県内市町村の保険料率が統一されるようだが、今後の

保険料率はどうなるのか。

A 保健福祉課長
標準保険料率を統一する場合、医療費水準の高い市町村に合わせるため、徐々に上昇する見通しとなる。

山崎隆浩 議員

Q 湯山農協跡地を利用され、「寄郎屋」という団体を作り活動をされている。高齢男性が集まる場所が少ないこともあり、良い活動だと感じているがどのような事業か。

A 保健福祉課長
熊本保健科学大学を含む全国各地の大学教授で研究チームを作り、国の補助を受け実施している。高齢男



寄郎屋の外観

性の孤立、孤独に對する取り組みとなっており、今後岩野地区や江代地区にも広げていきたい。

税務住民課関係

荒嶽 晋 議員

Q 村民税が昨年度の収入額と予算の調定額を比較すると1,200万円減少しているが要因は。

A 担当職員
3月末まで期間があるので、確定しているわけではない。

産業振興課関係

杉野久志 議員

Q 鳥獣被害防止緊急捕獲等対策補助金は、害獣捕獲頭数に満額支給できる予算計上となっているか。

A 担当職員
余裕を持たせた予算計上としている。イノシシに関しては、令和5年度から100頭増頭し400頭の予算としたが、現在到達していない。

杉野貴文 議員

水上村担い手規模
拡大奨励金は、田
畑や作付け品目の
種類を問わず該当
するのか。また、
規模拡大面積当り
の補助単価は。

担当職員

対象地は、村の農
業振興地域の農用
地に限り主に水田
となり、作付け品
目は特に問わな
い。補助単価は、
賃借の場合は反当
り5万円、購入の
場合は10万円であ
る。

山崎隆浩 議員

ヤマメの放流に関
連して、川が非常
に荒れ、川の生き
物の生息数が減少
しており、生態調
査をする必要があ
ると考えるが。

A

産業振興課長

川の生き物の生息
数が減少している
原因を究明するに
あたっては、関係
機関と協議しなが
ら進めていきたい。

建設課関係

米本宗徳 議員

古屋敷柳平線の一
番手前側はいつ通
行できるようにな
るのか。

担当職員

舗装を行い区画線
を引き、ガード
レールを設置後に
解放を考えている。

Q

開通すると何軒の
避難者が帰れるの
か。

A

建設課長

村の工事は完了し
ても、熊本県の権
限代行の法面工事

Q

が行われるので、
おそらく県は規制
をかけると思われる。
工事が終わると3
軒の方が自宅に
帰ることが可能
になる。



復旧がすすむ古屋敷柳平線

小川 恵 議員

林道橋梁点検診断
業務委託料とある
が、特定の業者へ
委託するのか。

Q

A

建設課長

球磨管内の橋梁点
検資格を持つ業者
の競争入札により
決定する。

Q

道路橋梁総務事務
費のGISデータ

A

作成委託料につい
て詳しく説明を。

担当職員

グーグルマップの
ようなものを想像
すると思う。地図に
村道を位置付け
し、道路台帳とリ
ンクさせることで
管理者区分がわか
る。修繕依頼の履
歴も残り、場所の
特定も容易にでき
るようになる。

那須良策 議員

農業集落排水施設
処理場の統合の話
があるが、本野処
理場はどうなるの
か。また統合のメ
リットは。

Q

A

担当職員

来年度統合に関す
る実施設計を委託
し、計画の中で処
理場をどうするか

A

検討する。メリッ
トとして年間維持
管理料が32万7千
円減する。

建設課長

更にこの先、処理
場の更新の時期が
来る。統合するこ
とで億単位の費用
が必要なくなる。

地方創生推進課関係

杉野久志 議員

婚活イベントの開
催時期や男性への
勉強会などは考え
ているか。

Q

A

担当職員

県内で活躍されて
いる婚活アドバイザー
と契約し年2
回を計画。面談を
繰り返し行いなが
ら、自ら積極的に
アプローチできる
システム作りを長
期間行い、新たな

形の婚活事業を目指す。

杉野貴文 議員

ふるさと納税を昨年と同額の3億円を計上しているが、算定基準は。また、今年度の見込みはどれくらいか。

担当職員

今年度10億円を目標にしていたが、令和5年の制度改正等や定額減税の影響により厳しい予測のため、令和5年度当初予算どおり計上。2月末時点で9億5千万円ほどだが、10億円までは満たない見込み。

シティープロモーション委託料について1千万円ほど増額しているが、

どのような内容の充実を図るのか。

担当職員

今後はふるさと納税が減少見込みであるため、今までよりも効果的な広告をうち、寄付額増加を図りたい。またポータルサイトにも追加予定である。

小川 恵 議員

旧湯山小学校内で実施されるスポーツサイエンス事業において、施設備品購入費とは。また、アスリート食堂は通年オープンで、村民の利用も可能か。

担当職員

施設備品購入費は、体組計や計測カメラなどの購入費。アスリートに

特化せず、住民の骨密度、筋肉量をカメラで分析・診断のうえ、個人に合わせた運動訓練、指導や食事の改善を行い、健康寿命を延ばす施設としていきたい。

教育課関係

米本宗徳 議員

安心・安全メールが前期課程、後期課程それぞれに同じ内容のメールが届いていたが、今度からは一つになるのか。

担当職員

連絡アプリを導入し、保護者にダウンロードしてもらうことにより、これまで同様に学園からの連絡や保護者からの欠席連絡、スクールバス

利用の有無が一括してできるようになる。

令和7年度から水上学園の制服が変わるが、制服に対する補助はあるのか。

教育課長

7・9年生はブレザー着用となるため、その下の長袖・半袖ポロシャツを各2枚ずつ補助予定。1・6年生に関しては、人吉球磨に事例がないため、意見がまとまらず検討中。



採用予定のブレザー

那須良策 議員

オンラインで実施されている公営塾は、利用者がだんだん減っているが、その減少理由を明確にしているか。と、このままでは学力向上につながらないのでは。また、今後も同会社で事業を行うのか。

教育課長

公営塾を続けてほしいという意見もあり、平等に受ける権利、勉強する権利も大事にしたい。今年度も同会社へ引き続き依頼するので、利用者が増えるようさらに学校と連携していきたい。

村の現状！今後の見通しは！！

一般質問

Q. 民間賃貸住宅建設費補助等の検討は

A. 建物一括借り上げによる、サブリース契約を検討



山崎 隆浩 議員

問 村で管理している公営住宅の数、また入居状況は。

答 建設課長

公営住宅63戸で入居率95.2%、特定公共賃貸住宅4戸で100%、一般住宅65戸で96.9%、そのうち令和4年台風14号により避難されている方が12戸利用されている。

問 公営住宅運営に関する課題と建設計画は。

答 建設課長

築30年を超える住宅が91戸で、約7割が耐用年数を過ぎており、今後維持管理に係る費用の増大が懸念される。避難されている12戸に空きが出る可能性もあるため、今のところ再建設等の計画はない。

問 地域おこし協力隊やサテライトオフィス等を利用される方、村外から採用された役場職員などの住環境をどのように考えているか。

答 地方創生推進課長

空き家などの住居を基本と考えているが、確保が難しい場合、村営住宅に入居できないか検討している。

問 民間事業者等が単身向けのアパートを建設する場合、事業的に厳しいものがあると思うが、民間賃

貸住宅建設費補助等の検討はできないか。

答 地方創生推進課長

建設費の補助とは異なるが、村有地に民間企業が事業資金を調達の上、間取り等の要望事項を反映した建物の建設を行い、一括借り上げによる定期建物賃貸借契約（サブリース契約）を行い、民間企業と連携協力した事業を検討している。

問 村の所有ではない物件で家賃を徴収する場合、財務規則や会計上の問題はないのか。

答 地方創生推進課長

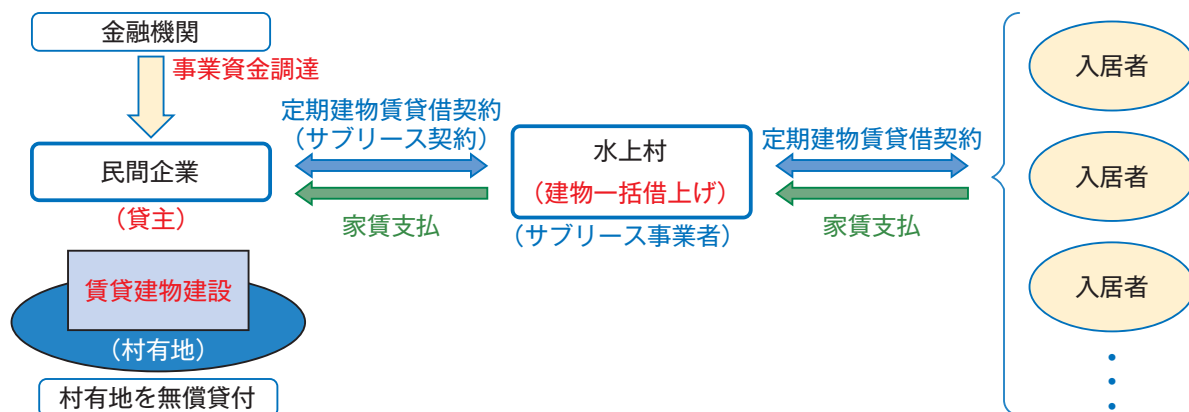
条例は必要となるが、家賃は村が徴収し一括借り上げた額を貸主に支払いを行う。条例に基づく徴収となるため、財務規則上の問題は生じないと理解している。

意見 単身向けのアパート建設が可能になると、人口減少の抑制、地域活性化にも寄与することができ、公営住宅の機能を十分に発揮できるため、できるだけ早く進めていただきたい。

その他の質問

・ふるさとマイホーム祝い金制度について

◆民間企業と水上村との建物賃貸借事業（案）



一般質問における成果とは何か

執行部を動かすための質問を考える

11月23日(火)、「令和5年度第2回熊本県町村議会議員研修会」が開催され、議員全員が参加した。

当日は、執行部の予算編成プロセスと一般質問、成果を出すための一般質問の構造、成果を出すための段取り・準備、聞く者をうならせる一般質問といった内容で講演が展開された。

改めて、一般質問における「成果」とは何だろうか。それは、①現状に関する住民への明確な情報提供(共有)であり、②隠れていた重要な課題などが見える化(理解)することであり、③課題解決のための政策を提案し実現(実現)することである。これらを再認識し、今後の一般質問に活かしていきたい。

○講演

「地方議員のための役所を動かす質問の仕方」

講師：元広島県廿日市市副市長・地方議員研修講師 はつかいちし 川本 達志 氏



一般質問をテーマに研修を受講

住民の関心を引き出す創意工夫を

議会だよりで意見交換会を初開催

2月5日(月)、上球磨4町村の広報特別委員会委員が集合し、「上球磨町村議会広報委員会意見交換会」が湯前町保健センターで開催された。

当日の意見交換会は、議会だよりをどのように作成しているか、各町村の編集プロセス、工夫している点、抱えている課題などを発表するなど初の試みとなった。表紙の写真、記事のレイアウト、タイトルの付け方、図表の掲載、わかりやすい表記など悩みどころも多く、多数の意見が飛びかった。

また、それぞれの議会だよりに独自性があり、一般質問用のQRコードを読み取ってYouTubeへつなげたり、中学生議会だよりを別冊で発行している議会もあるなど、住民に読んでいただくための工夫も目立った。



議会広報をテーマに意見交換会を開催

広報特別委員会

委員長 荒嶽 晋 副委員長 山崎 隆浩
委員 小川 恵 委員 杉野 貴文

議会のデジタル活用は足りているか

議会DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進を

2月16日(金)、上球磨4町村の議会議員が一堂に会し、「令和5年度第2回上球磨町村議会議員研修会」があさぎり町せきれい館で開催された。

上球磨4町村議会においては、議会用タブレット端末の導入をいち早く済ませている地域となっているが、データを大量に格納する、ペーパーレス効果につながる、情報を議員間で素早く共有するなど、これまでより格段に効率的になった一方で、その多くは表面的なメリット(単に便利になった)にとどまっていたかもしれない。

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは、デジタル技術を駆使して社会や生活の形を変革することとされている。これからは、デジタル化された情報をどのように活用し、どのように地域課題解決につなげていくのか、そういった本質的な部分に焦点を当てていかなければならない。

○講演

「議会のデジタル化から DX・高度化へ」

講師：一般社団法人 地方公共団体政策支援機構 上席研究員 おさない しんご 長内 紳悟 氏



議会DXの必要性について考える上球磨の議会議員



桜まつりの花火

編集後記

3月27日の熊日新聞をご覧になられたでしょうか。

1面に大きく「県内地価7年連続上昇」商業地においては、大津、菊陽 全国1位、2位とある。

もちろん坪単価ではなく上昇率なのだが、すごいことである。

お気づきの方もおられるだろうが、台湾の半導体メーカー「TSMC」が影響しているのはまぎれもない事実であろう。熊本市の農家の先輩から「あくまでもうわさ話だけれど、あつちじゃ10アール20万円の畑が2000万円になったようだよ」との話を聞いた。景気がよくなることは喜ばしいが、全ての業種が同じくしてこの上昇トレンドに乗ら

なければ、取り残された所は衰退していくのだろう。

この記事の後半に、下げ幅の最大はマイナス4.3%人吉市相良町とあり愕然とした。熊本県の経済は北高南低と言われる。

この記事の3日前に誕生した木村たかし熊本県知事のかじ取りに期待している。

県南にも大きな花火を。

荒 嶽 晋

広報特別委員会

委員長 荒 嶽 晋

副委員長 山崎隆浩

委員 小川 恵

杉野貴文